

平成 20 年 6 月 26 日 岐阜経済記者クラブ 配布資料		
担当部署	担当者	電話番号
企業支援部 調査研究担当	主任研究員 齋藤恭嗣	058-277-1085

「岐阜県の景況調査（2008年 第2四半期）」について

概況：受注量の減少や採算の悪化により製造業は設備投資意欲が減退し、景況感は低下した。

今回の調査結果の特徴

「景況感」は製造業で大幅に低下し、三期連続で低下した。特に製造業で生産量、受注量の減少や採算が悪化し、設備投資実施が低下、設備投資意欲も減退している。こうした状況のなか、「雇用DI」が製造業において十五期ぶりに「過剰」超過となった。

区分別に見ると、商業は「販売価格DI」が上昇するものの、「仕入価格DI」も上昇して、景況感は引き続き悪化。また、サービス業については、他で「景況DI」が低下するなか横ばいとなった。

来期については、販売価格の転嫁が少しずつ進む中「販売価格DI」の上昇を見込んでいるが、「仕入価格DI」も高止まりし、「採算DI」は引き続き悪く、その結果「景況DI」は製造業、非製造業ともに低水準でのほぼ横ばいを予想している。

DI別の状況

景況DIは、9.6ポイント低下し 69.0となり、再び低下した。製造業では、「食品」「繊維・衣服」「木材・家具」「紙・パルプ・印刷」「化学・プラスチック」「窯業・土石」「金属製品」「機械」すべての業種で低下した。非製造業では、「運輸・通信」「卸売」「サービス（企業関連）」は上昇し「小売」「飲食店」「サービス（余暇関連）」等の業種で低下した。

売上高DIは製造業を中心に低下した。製造業では、「繊維・衣服」「紙・パルプ・印刷」を除く、「食品」「木材・家具」「化学・プラスチック」「窯業土石」「金属製品」「機械」等

の業種で低下した。非製造業は「建設」「運輸・通信」「飲食店」「サービス（余暇関連）」は上昇し「卸売」「小売」「サービス（企業関連）」等の業種で低下した。

生産量D Iは七期連続で低下した。「木工・家具」「紙・パルプ・印刷」「建設」は上昇したが、「繊維・衣服」は横ばい、「食品」「化学・プラスチック」「窯業土石」「金属製品」「機械」等の業種は低下した。

受注量D Iは製造業を中心に低下した。製造業では「繊維・衣服」「紙・パルプ・印刷」が上昇し、非製造業では「建設」「運輸・通信」「小売」「飲食店」「サービス（余暇関連）」は上昇したが、その他の業種は低下した。

在庫量D Iは上昇した。製造業では「食品」「木材・家具」「機械」が低下し、非製造業では「卸売」のみ低下した。

販売価格D Iは製造業、非製造業ともに上昇した。製造業では「繊維・衣服」「紙・パルプ・印刷」が低下し、非製造業では「建設」「サービス（企業関連）」が低下した。

原材料仕入価格D Iは製造業を中心に上昇した。製造業では「繊維・衣服」「紙・パルプ・印刷」「窯業土石」「機械」が上昇し、非製造業では「卸売」「小売」「飲食店」「サービス（企業関連）」が上昇した。

採算D Iは製造業、非製造業ともに低下した。製造業では、「繊維・衣服」「紙・パルプ・印刷」を除くすべての業種で低下した。非製造業では、「飲食店」「サービス（余暇関連）」のみ改善した。

資金繰りD Iは悪化した。「化学・プラスチック」「窯業土石」が大幅に悪化した。借入れ難易感D Iは悪化した。「化学・プラスチック」「建設」が大幅に悪化した。

設備投資実施D Iは「卸売」「小売」「サービス（余暇関連）」以外は低下した。設備投資意欲D Iは「食品」「紙・パルプ・印刷」「運輸・通信」「飲食店」以外は低下した。

雇用D Iは製造業が十五期ぶりに「過剰」超過となる。